令和7年度 評価規準 学校名:江戸川区立西小岩小学校

教科	算数	学年	第 5 学年

単元名	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準		
	(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
みんなで算数をはじめよ	算数の学習の進め方を理解し、問題解決	・問題解決の進め方を理	・形も面積も同じ(合同)に	問いをもち、主体的に考えたり友だ
う!/2つに分けよう	に生かすことができる。	解している。	なるように 2 等分するしか	ちの考えから学び合おうとしたりす
			たについて、筋道を立てて	るとともに、解決の過程や結果を振
			考えたり表現したりしてい	り返り、よりよい方法を考えたり新た
			る 。	な問いを見いだそうとしたりしてい
				る 。
1 整数と小数	整数及び小数の表し方を理解し、そのしく	整数や小数の十進数とし	・整数と小数の表し方のし	整数や小数について、数学のよさ
	みについてまとめたり、数と式の表現や計	てのしくみを理解し、ある	くみに着目し、数の相対的	に気づき学習したことを生活や学
	算などに有効に生かしたりする力を身につ	数の10倍、100倍、1000	な大きさを考察し、十進位	習に活用しようとしている。
	ける。また、その過程を振り返り、十進数と	倍、1/10、1/100などの大	取り記数法としてまとめ、	
	しての表現のよさに気づき生活や学習に	きさの数を、小数点の位	数と式の表現や計算など	
	活用しようとする態度を養う。	置を移して作ることができ	に有効に生かしている。	
		る。		
2 体積	立体図形の体積について理解し、直方体	体積の単位「㎝、㎡」と測	体積の単位や図形を構成	直方体や立方体の体積について、
	や立方体の体積の求め方を考える力を身	定の意味、単位の関係に	する要素に着目し、図形	数学的に表現・処理したことを振り
	につける。また、その過程を振り返り、体積	ついて理解し、直方体及	の体積の求め方を考えて	返り、多面的に捉え検討してよりよ
	の単位と計算による求め方のよさに気づき	び立方体の体積を公式を	いるとともに、体積の単位	いものを求めて粘り強く考えたり、
	生活や学習に活用しようとする態度を養	用いて求めることができ	とこれまでに学習した単位	数学のよさに気づき学習したことを
	う。	る。	との関係を考察している。	生活や学習に活用しようとしたりし
				ている。

単元名	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規	準	
	(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
3 2つの量の変わり方	簡単な場合の比例の関係について理	・簡単な場合について	・伴って変わる 2 つの数	・伴って変わる2つの数量について、数学的
	解し、伴って変わる2つの数量の関係に	比例の関係があること	量を見いだして、それら	に表現・処理したことを振り返り、多面的に
	ついて表や式を用いて考察する力を身	を知るとともに、数量の	の関係に着目して表を	捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く
	につける。また、その過程において、数	関係を表す式について	用いて変化や対応の特	考えたり、数学のよさに気づき学習したこと
	量の変化や対応の関係について多面	の理解を深めている。	徴を考察したり、対応や	を生活や学習に活用しようとしたりしてい
	的に捉え検討して粘り強く考える態度		変わり方に着目して簡単	る 。
	を養う		な式で表されている関係	
			について考察したりして	
			いる。	
4 小数のかけ算	乗数が小数である場合の乗法の意味	乗数が小数である場合	乗法の意味に着目し、乗	・小数の乗法について、数学的に表現・処
	について理解し、計算することができる	の乗法の意味について	数が小数である場合ま	理したことを振り返り、多面的に捉え検討し
	とともに、図や式などを用いて計算のし	理解し、小数の乗法の	で数の範囲を広げて乗	てよりよいものを求めて粘り強く考えたり、
	かたを考える力を身につける。また、そ	計算ができる。また、	法の意味を捉え直してい	数学のよさに気づき学習したことを生活や
	の過程において、計算のしかたを多面	小数の乗法についても	るとともに、それらの計	学習に活用しようとしたりしている。
	的に捉え検討してよりよい方法を粘り	整数の場合と同じ関係	算のしかたを考えたり、	
	強く考える態度を養う。	や法則が成り立つこと	それらを日常生活に生	
		を理解している。	かしたりしている。	
5 合同と三角形、四角	図形の合同について理解し、図形間の	・図形の形や大きさが	・図形を構成する要素及	・図形の合同、及び多角形の内角の和の性
形	関係を合同の観点で考察したり、合同	決まる要素や、図形の	び図形間の関係に着目	質について、数学的に表現・処理したことを
	な図形の構成のしかたを考えたりする	合同について理解し、	し、構成のしかたを考察	振り返り、多面的に捉え検討してよりよいも
	力を身につけるとともに、三角形や四角	合同な図形を作図する	したり、図形の性質を見	のを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに
	形などの内角の和の性質を見いだし、	ことができる。また、三	いだし、その性質を筋道	気づき学習したことを生活や学習に活用し
	その性質を筋道を立てて考え説明する	角形の3つの角の大き	を立てて考え説明したり	ようとしたりしている。
	力を身につける。また、その過程におい	さの和が 180° になる	している。	
	て、多面的に捉え検討してよりよい方	ことや、四角形や多角		

注	まを粘り強く考える態度や、学習したこ	形の内角の和は三角	
ع	とを生活や学習に活用しようとする態	形に分ければ求められ	
度	度を養う。	ることを理解している。	

単元名	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準	<u> </u>	
	(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
6 小数のわり算	除数が小数である場合の除法の意味につい	・除数が小数である場合	・除法の意味に着目し、	・小数の除法について、数学的に表
	て理解し、計算することができるとともに、図	の除法の意味や、あまり	除数が小数である場合	現・処理したことを振り返り、多面的
	や式などを用いて計算のしかたを考える力	の大きさについて理解	まで数の範囲を広げて	に捉え検討してよりよいものを求めて
	を身につける。また、その過程において、計	し、小数の除法の計算が	除法の意味を捉え直し	粘り強く考えたり、数学のよさに気づ
	算のしかたを多面的に捉え検討して、よりよ	できる。また、小数の除	ているとともに、それらの	き学習したことを生活や学習に活用
	い方法を粘り強く考える態度を養う。	法についても整数の場	計算のしかたを考えた	しようとしたりしている。
		合と同じ関係や法則が	り、それらを日常生活に	
		成り立つことを理解して	生かしたりしている。	
		いる。		
7 整数の見方	偶数と奇数、倍数、約数など整数の性質に	整数は観点を決める	・乗法及び除法に着目	・整数の性質や整数の構成を調べる
	ついて理解し、観点を決めて整数を類別す	と偶数と奇数に類別され	し、観点を決めて整数を	ことについて、数学的に表現・処理し
	るしかたを考えたり、数の構成について考察	ることや、約数、倍数に	類別するしかたを考えた	たことを振り返り、多面的に捉え検討
	したりする力を身につける。また、その過程	ついて理解し、それらを	り、数の構成について考	してよりよいものを求めて粘り強く考
	を振り返り、整数の性質に着目することのよ	求めることができる。	察したりしているととも	えたり、数学のよさに気づき学習した
	さに気づき生活や学習に活用しようとする態		に、日常生活に生かして	ことを生活や学習に活用しようとした
	度を養う。		いる。<思・判・表>	りしている。

8 分数の大きさとたし	分数の意味と表し方について理解を深め、	・分数の分母、分子に同	・数を構成する単位に着	・分数の意味と表し方、異分母の分
算、ひき算	分数の相等や大小関係について考える力を	じ数を乗除してできる分	目し、数の相等及び大小	数の加法及び減法について、数学的
	身につけるとともに、異分母の分数の加法	数は、もとの分数と同じ	関係について考察してい	に表現・処理したことを振り返り、多
	及び減法の計算のしかたについて、図や式	大きさを表すことや、分	る。また、分数の意味や	面的に捉え検討してよりよいものを
	などを用いて考える力を身につける。また、	数の相等及び大小につ	表現に着目し、異分母の	求めて粘り強く考えたり、数学のよさ
	その過程を振り返り、分数の表現のよさに気	いて理解し、大小を比べ	分数の加法及び減法の	に気づき学習したことを生活や学習
	づき生活や学習に活用しようとする態度を	ることができる。また、異	計算のしかたを考えてい	に活用しようとしたりしている。
	養う。	分母の分数の加法及び	న 。	
		減法の計算ができる。		

単元名	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準		
	(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
9 平均	平均の意味について理解し、測定した結	・いくつかの数量を同じ大きさ	概括的に捉えることに	平均について、数学的に表現・処理
	果を平均する方法を考える力を身につけ	の数量にならすことで妥当な	着目し、測定した結果	したことを振り返り、多面的に捉え検
	る。また、その過程を振り返り、平均を用	数値が得られる場合は、測定	を平均する方法につい	討してよりよいものを求めて粘り強く
	いるよさに気づき生活や学習に活用しよ	値を平均するとよいことを理	て考察し、それを学習	考えたり、数学のよさに気づき学習し
	うとする態度を養う。	解し、平均を求めることがで	や日常生活に生かして	たことを生活や学習に活用しようとし
		きる。	いる。	たりしている。
10 単位量あたりの大き	異種の2つの量の割合として捉えられる	速さなど単位量あたりの大き	-異種の 2 つの量の割	・異種の2つの量の割合として捉えら
さ	数量について、速さなど単位量あたりの	さの意味及び表し方について	合として捉えられる数	れる数量について、数学的に表現・
	大きさの意味や表し方を理解するととも	理解し、それを求めることが	量の関係に着目し、目	処理したことを振り返り、多面的に捉
	に、目的に応じて大きさを比べたり表現し	できる。	的に応じて大きさを比	え検討してよりよいものを求めて粘り
	たりする方法を図や式などを用いて考え		べたり表現したりする	強く考えたり、数学のよさに気づき学
	る力を身につける。また、その過程にお		方法を考察し、それら	習したことを生活や学習に活用しよう
	いて、多面的に捉え検討してよりよい方		を日常生活に生かして	としたりしている。
	法を粘り強く考える態度や、学習したこと		いる。	
	を生活や学習に活用しようとする態度を			

	養う。			
11 わり算と分数	整数の除法の結果を分数で表すことを理	・整数の除法の結果は、分数	・分数と整数、小数の	・分数について、数学的に表現・処理
	解し、整数や小数を分数の形に直した	を用いると常に 1 つの数とし	関係を考えたり、分数	したことを振り返り、多面的に捉え検
	り、分数を小数で表したりすることができ	て表すことができることを理	の表現に着目して分数	討してよりよいものを求めて粘り強く
	るとともに、分数と整数、小数の関係を考	解し、整数や小数を分数の形	の意味をまとめたりし	考えたり、数学のよさに気づき学習し
	えたり、分数の表現に着目して分数の意	に直したり、分数を小数で表	ている。	たことを生活や学習に活用しようとし
	味をまとめたりする力を身につける。ま	したりすることができる。		たりしている。
	た、その過程を振り返り、分数の表現の			
	よさに気づき生活や学習に活用しようと			
	する態度を養う。			

単元名	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準	<u>E</u>	
	(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
12 割合	ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係	-ある 2 つの数量の関係	日常の事象における数	割合について、数学的に表現・処理
	とを比べる場合に割合を用いる場合があること	と別の2つの数量の関係	量の関係に着目し、図	したことを振り返り、多面的に捉え
	や、百分率を用いた表し方を理解するとともに、	とを比べる場合に割合を	や式などを用いて、あ	検討してよりよいものを求めて粘り
	その意味や求め方を図や式などを用いて考え	用いる場合があること	る2つの数量の関係と	強く考えたり、数学のよさに気づき
	る力を身につける。また、その過程において、多	や、百分率を用いた表し	別の2つの数量の関係	学習したことを生活や学習に活用し
	面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考	方を理解し、割合などを	との比べ方を考察し、	ようとしたりしている。
	える態度や、学習したことを生活や学習に活用	求めることができる。	それを日常生活に生か	
	しようとする態度を養う。		している。	
13 割合とグラフ	帯グラフと円グラフ及び統計的な問題解決の方	円グラフや帯グラフの特	目的に応じてデータを	・データの収集とその分析につい
	法について理解し、目的に応じてデータを収集	徴について理解し、表し	集めて分類整理し、デ	て、数学的に表現・処理したことを
	し、データの特徴や傾向に着目してグラフに的	たりよみ取ったりすること	一タの特徴や傾向に着	振り返り、多面的に捉え検討してよ
	確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、	ができる。また、データ	目し、問題を解決する	りよいものを求めて粘り強く考えた
	解決の過程や結果を多面的に捉え考察したり	の収集や適切な手法の	ために適切なグラフを	り、数学のよさに気づき学習したこ

	する力を身につける。また、その過程を振り返	選択など統計的な問題	選択して判断し、その	とを生活や学習に活用しようとした
	り、グラフの表現のよさに気づき生活や学習に	解決の方法を知ってい	結論について多面的に	りしている。
	活用しようとする態度を養う。	る 。	捉え考察している	
14 四角形や三角形の	四角形や三角形の面積の計算による求め方を	•平行四辺形、三角形、	・図形を構成する要素	四角形や三角形の面積について、
面積	理解するとともに、その方法を図や式などを用	台形、ひし形の面積の計	などに着目して、基本	数学的に表現・処理したことを振り
	いて考えたり、公式を導いたりする力を身につ	算による求め方について	図形の面積の求め方	返り、多面的に捉え検討してよりよ
	ける。また、その過程において、面積の求め方	理解し、それらの面積を	を見いだしているととも	いものを求めて粘り強く考えたり、
	を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強	公式を用いて求めること	に、その表現を振り返	数学のよさに気づき学習したことを
	く考える態度を養う。	ができる。	り、簡潔かつ的確な表	生活や学習に活用しようとしたりし
			現に高め、公式として	ている。
			導いている。	

単元名	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準		
	(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
15 正多角形と円	正多角形について理解し、図形の性質を見いだし	円と関連させて正多角形の基	・図形を構成する要素	・正多角形と円について、数学
	たり構成のしかたを考えたりする力を身につけると	本的な性質について理解し、	及び図形間の関係に	的に表現・処理したことを振り返
	ともに、円周率について理解し、円周の長さや直径	正多角形を作図することがで	着目し、構成のしかた	り、多面的に捉え検討してよりよ
	の長さの求め方を考える力を身につける。また、そ	きる。また、円周率の意味に	を考察したり、図形の	いものを求めて粘り強く考えた
	の過程を振り返り、それらの図形の性質を生活や	ついて理解し、円周の長さや	性質を見いだし、その	り、数学のよさに気づき学習した
	学習に活用しようとする態度を養う。	直径の長さを求めることがで	性質を筋道を立てて考	ことを生活や学習に活用しようと
		きる。。	え説明したりしている。	したりしている
16 角柱と円柱	角柱や円柱について理解し、図形の性質を見いだ	・角柱や円柱について理解	・図形を構成する要素	・角柱や円柱について、数学的
	したり、その性質をもとに既習の図形を捉え直した	し、見取図や展開図を作図し	に着目し、図形の性質	に表現・処理したことを振り返
	りする力を身につける。また、その過程を振り返り、	たり、展開図をもとに構成した	を見いだしているととも	り、多面的に捉え検討してよりよ
	それらの図形の性質を生活や学習に活用しようと	りすることができる。	に、その性質をもとに	いものを求めて粘り強く考えた
	する態度を養う。		既習の図形を捉え直し	り、数学のよさに気づき学習した
			ている。	ことを生活や学習に活用しようと
				したりしている。